

2023-24 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST, D2530



世界に希望を生み出そう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 渡 辺 敬 蔵

幹事 宮 崎 秀 剛

準仕プロジェクト

委員会委員長 寺 島 英 樹

会報写真担当 朝 倉 久 仁 男

令和 6 年 4 月 22 日(月) 第 31 回 通算第 1693 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町 2-5 福島銀行本店 9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 31 回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘

渡辺 敬蔵 会長

◇国歌斉唱

ロータリーソング

「我等の生業」

ソングリーダー

佐藤 慶行 会員



◇四つのテスト唱和

黒澤 信之 会員



◇お客様 並びに ビジター紹介

- 国際ロータリー第 2530 地区県北第一分区
ガバナー補佐 安部 敏弘 様
- 国際ロータリー第 2530 地区県北第一分区
分区幹事 佐藤 壮一郎 様
- 国際ロータリー第 2530 地区県北第一分区
分区幹事 飯田 美恵子 様

◇会長あいさつ

渡辺 敬蔵 会長

20日(土)の県北第一分区ゴルフ大会は、天候にも恵まれ無事終了できました。皆様のご協力ありがとうございました。ご協力いただいた寄付金 44,200 円は、当初予定していた「能登半島義援金」を「台湾東部沖救援金」に変更し、寄付先も日本赤十字社から右近ガバナー事務所に変更してお届けします。台湾の地震があったかと思うと、先週、九州と四国の間の豊後水道で地震が起き、南海地震かと人々を心配させました。

さて、NHK の連続テレビ小説「虎に翼」の主人公が、納得しない時に「はて？」と言葉を発するようですが、

この「はて？」を最近気になっていることに使ってみたいと思います。

まず、先日もお話ししました「ロータリーの友」3 月号の木野正登(きのまさと)氏の記事です。ここでは、ALPS 処理水が安全であり、海に流すことについて、国民に理解を求めています。

ここで、先ほどの「はて？」が出ます。ALPS 処理水が安全であるなら、なぜわざわざ希釈して放流するのか、海に放流するであれば、膨大な水量の海水で希釈するのだから、その前にお金を掛けてちょっとだけ希釈する意味があるのか、「はて？」。

また、環境省が所沢で、低濃度の汚染土壌の試験をしようとした際に、「安全なら福島でやればいいのに」との反対意見があり試験を見合わせた。これと同じ論法で、「安全であるなら、東京湾に流せばいいのに」となぜ言わないか不思議である。運搬手段はあるし、お金も掛からないのに、「はて？」。

更に、もっと大きな問題である汚染物質の処分、中間貯蔵施設に貯蔵されている汚染土壌の 30 年後は県外搬出や、廃炉に伴う高濃度汚染物質の処分については一切触れていないのは、「はて？」。

元官僚としての記事であれば納得もするが、「福島に職住を定めた私」の記事としてはやはり「はて？」となる。なぜなら ALPS 処理水より、汚染土壌の県外搬出や廃炉に伴う高濃度汚染物質の方が大きな問題であり、かつ、その解決方法が分かっていないのだから。

最近の新聞報道によると、「汚染土壌の 30 年以降県外搬出」について福島県外の人について調査した結果、分かっていない人の割合は 80 パーセント以上であるとのこと。県外の人にとって、汚染土壌の処分など、とうに頭にはないという事です。東日本大震災、原発事故から 13 年過ぎました、残り 17 年でどこに持ち出すか、どこが受け入れるのでしょうか。「はて？」「はて？」と続く。

安部ガバナー補佐のスピーチがありますので、これまでとします。

◇幹事報告

宮崎 秀剛 幹事

○お知らせ

- 4/29(月)、5/6(月)の例会は祝日のため休会になっております。
- 本日午後 6 時 30 分より新年度役員理事打ち合わせ会が開催されます。関係者の皆様はよろしく願います。
- 5 月理事会は当初予定の 7 日(火)より変更となり 8 日(水)峰亀にて開催されます。ご注意ください。
- 5/27(月)開催の新会員歓迎夜間例会は、石林となっておりますが、新店舗の南條ビル 2F にございます石林福島駅前店となりますので、ご注意ください。

- 4 月ロータリーレートは 1 ドル 151 円となっておりますのでお知らせいたします。

委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告

西形 健吉 委員長



○安部敏弘 県北第一分区ガバナー補佐
一昨日は、大変お世話になりました。本日は、宜しくお願い致します。

○佐藤壮一郎 県北第一分区分区幹事
最後のガバナー補佐訪問です。お世話様になりました。宜しくお願い申し上げます。

○飯田美恵子 県北第一分区分区幹事
本日 4 度目最後の訪問となりました。一年間大変お世話になり、ありがとうございました。

○渡辺敬藏会長
安部ガバナー補佐、佐藤壮一郎分区分区幹事、飯田美恵子分区分区幹事をお迎えしての例会です。阿部補佐には、後程スピーチをいただきたいと思います。よろしくお願い致します。

○宮崎秀剛幹事
安部ガバナー補佐、佐藤分区分区幹事、飯田分区分区幹事、ようこそお越し下さいました。後ほどのスピーチも宜しくお願いします。

○久米允彦会員
安部 AG 様のご来訪、御苦労様です。

朝倉久仁男会員／大平謹一郎会員／黒澤信之会員／
斎藤武二会員／佐藤卓立会員／佐藤宗弘会員／佐藤
慶行会員／高梨哲男会員／高橋智弘会員／寺島英樹
会員／西形健吉会員／野尻榮一会員

本日のスマイリング BOX 集計 18 件 36,000 円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇ゴルフ部より報告
高橋智弘 ゴルフ部会長



◇野球部より報告
黒澤 信之 会員



◇本日のプログラム
◆ガバナー補佐スピーチ
国際ロータリー第 2530 地区県北第一分区
ガバナー補佐 安部 敏弘 様



福島西 RC 様には、一昨日開催されました県北第一分区親善ゴルフ大会のホストクラブをお務め頂きましたこと誠にありがとうございました。晴天にも恵まれて、エントリーなされましたロータリアンゴルファーの皆さんが一喜一憂しながら楽しくプレイされました。ラウンド終了後の表彰式では、笑顔あふれる和やかな表彰式となり、当日運に恵まれた方々が各賞に入賞され、貴クラブの黒澤さんが、ガバナー補佐賞の荣誉に輝きましたことおめでとうございます。この大会が成功裏に終わられたのもひとえに渡辺会長、寺島英樹親善ゴルフ大会実行委員長はじめ福島西ロータリークラブの皆さんの万全なるご準備のお陰とご推察致し、あらためて感謝申し上げます。

先日 13 日の新会員オリエンテーションでは、阿久津肇 PG、福島北 RC 佐藤吉弘パストガバナー補佐お二人の講師のもと、ロータリーの歴史と目的について理解を深めました。貴クラブより新会員の松林克次様、そして久米充彦パストガバナー補佐、寺島英樹会員、そして会長幹事にご参加頂きありがとうございました。

今年度も早いもので、残り 2 か月余りとなりました。福島西 RC 様へのガバナー補佐訪問は、ガバナー公式訪問と合わせて 4 度目となり私のガバナー補佐訪問は本日が最後となります。

思い返しますと、ガバナー補佐と言う大任をお引き受けした際の思いは、浅学菲才の自分に率先垂範でのリーダーシップは、とうてい無理との思いのもとにまずは、RI 会長ゴードン R・マッキナリーのテーマと右近ガバナーの地区基本方針を自分なりに何とか読み解きつつもあくまでも主役は、県北第一分区の 7 クラブそれぞれのクラブ会員の皆様であると捉えて分区分行事を基本にガバナー補佐の任務を 7 クラブ会長幹事さんと共に実践して行きたいと考えました。

時が立つにつれて、会長幹事さんとの親交も深まり緊張もほぐれて参りました。が、今もって私自身ガバナー補佐の責務を果たせていたのか、本当に皆さんのお役に立てていたのかと正直自問自答が尽きません。

それらを棚に上げて、本日私のスピーチの最初は、この 10 ヶ月間のガバナー補佐活動の中で、私自身

が「幸せだなあ」と感じたことをお話しさせて頂きたいと存じます。

- ① 本年度のガバナーが、2019～20 年度福島 RC 会長の右近八郎様でありまして、同年度に私も二本松あだたら RC 会長を務めさせて頂きましたことから右近バナーの補佐をさせて頂くことに特段のご縁を感じたことです。
- ② 手前みそではありますが、心もとない私を支える分区幹事を佐藤壮一郎、飯田美恵子が快く引き受けてくれて、サポートして頂いていることです。
- ③ 福島西 RC 渡辺敬蔵会長、宮崎秀剛幹事をはじめ、7 クラブ会長幹事全員がとても優秀且つお人柄も良くフレンドリーな方々であったことです。
- ④ そして何より、昨年 11 月 18 日・19 日、渡辺敬蔵大会会長、黒沢信之実行委員長のもと貴クラブ主催「第 26 回福島西ロータリークラブ杯少年野球大会」が開催されまして、初日の開会式において、生まれて初めて始球式を体験させて頂いた事です。(佐藤宗弘バスターガバナー補佐との事前練習の成果で無事にストライクを投げる事が出来ました。)
- ⑤ 右近ガバナーより先日のお話しの中で、県北第一分区のクラブは皆優秀で RI2530 地区を代表する分区であるとお聞き出来た時でした。

挙げれば切りがなく右近ガバナーのモットー Enjoy the rotary Pride の通り、楽しいシーンを沢山体感出来たことは、今年度ガバナー補佐冥利であります。

さて私の次のお話しは、今年度これからのお話です。

- ① 6 月 1 日(土)に県北第一分区会員交流会を開催致します。県北第一分区のクラブ間及びロータリアンの交流の機会を IM プラスアルファとしまして、更なる親善度合いを深めたいとの思いで今年度の分区事業としまして企画致しました。是非とも皆様にご参加頂けます様、お願い致します。
- ② ロータリー賞の全クラブ受賞です。この賞はその年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰する賞です。ロータリー賞の各要求項目は会員の参加を促し、奉仕活動を活発にするためのプロセスに与えられる賞です。これらを是非とも完遂して頂き昨年度に引き続き今年度も、県北第一分区全 7 クラブが受賞して頂きたいです。昨年度は、地区内半数以上のクラブがロータリー賞を受賞した結果、2022-23 年度ジェニファー・ジョーンズ RI 会長より佐藤正道直前ガバナーに RI ロータリー賞が贈られました。是非とも右近ガバナーへも RI ロータリー賞が贈られます様期待したいものです。

本日最後の話しは、任期終了後に私自身がやりたいことをお話しさせて頂きます。この 1 年間の貴重な経験を生かして、かねてよりライフワークとして取り組んでおりました中山間地域旧東和町の活性化を目的とする地域諸団体での社会奉仕・地域奉仕の活動により一層、力を入れて行きたいです。これらの活動が出来るのも本業あつての事です。ロータリークラブの真髓であります職業奉仕をしっかりと実践出来る会社にするために、次世代を担う人づくり、人財育成に注力し

ながら、自分自身もイノベーションを意識しつつ奮励努力して参りたいと存じます。

いちロータリアンとしましては、かねてからの私の夢である二本松市内にインターアクトクラブもしくはローターアクトクラブを一日でも早く創設実現するために地道に努力して参ります。

以上、時期尚早ではありますが、一年間大変お世話になりましたこと感謝申し上げます。

結びに貴クラブの益々のご発展をご祈念申し上げ、私のスピーチを閉じます。ありがとうございました。

◆分区幹事あいさつ

- 県北第一分区分区幹事 佐藤 壮一郎 様



- 県北第一分区分区幹事 飯田 美恵子 様



◇閉会点鐘

渡辺 敬蔵 会長

◇会報カメラ担当

朝倉久仁男 会員

RID2530 県北第一分区親善ゴルフ大会

福島西ロータリークラブがホストとして、県北第一分区親善ゴルフ大会が開催されました。

○日時：2024 年 4 月 20 日（土）

○場所：パーシモンカントリークラブ



